

あいねすと通信 No.2

2021年10月号

発行者 市川市行徳野鳥観察舎あいねすと

2021年10月8日 第2号

〒272-0137 市川市福栄4-22-11

電話 047-702-8045



特製缶バッジ
プレゼント

あいねすと グランドオープン 一周年記念

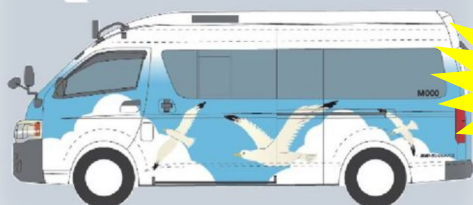


市川市行徳野鳥観察舎（あいねすと）は、グランドオープンより一周年を迎えました。そこで、10月9日（土）より、開館一周年を記念し、ご来館いただいた中学生以下のお子様（入館票ご記入の方）に特製缶バッジをプレゼントいたします。行徳近郊緑地で見られる鳥たちと、干潟の生き物をデザインいたしました。缶バッジはなくなり次第、終了いたします。お早めにお越しください！

コミュニティバス

あいねすと^{じゅんかん}循環ルート

じっしょうじっけんじっしちゅう
実証実験実施中！



ご利用
ください！

あいねすと～行徳駅間が便利に!!

10月1日（金）より、コミュニティバス「あいねすと循環ルート」が一日8便運行中です。行徳駅とあいねすとそばの白鷺公園バス停を、約9分（片道運賃は200円）で結びます。

一日乗車券（400円）ご利用の方には、あいねすとカフェでお菓子の割引特典も！秋晴れの一日に、バスで行徳の街巡りはいかがでしょうか。

（時刻表、路線図等はあいねすともあります）

お問い合わせ先＝京成トランジットバス株式会社
047-306-7211

おいしいお菓子を楽しむ秋♪

@あいねすとカフェ

あいねすとカフェの焼き菓子は、もう味わっていただけたでしょうか。市川市内の洋菓子屋さんに作っていただいています。



お飲みものは、コーヒーのほか、ジュース、アイ스티ーが加わりました。現在は、ライトコートおよび館外のベンチなどでお召し上がりいただけます。美味しい焼き菓子とお飲みもので、くつろぎのひと時をお過ごしください。

今月ごらんいただける展示のご案内

とり め み ぎょうとく きんこうりょく ち 鳥の目から見た行徳近郊緑地

空中写真を使って、昭和11年～令和元年の行徳近郊緑地を空（＝鳥の目）から見てみる展示です。開発で大きく変わった東京湾とその環境、そして鳥たちの栄枯盛衰を、イラストで追います。

「野鳥の楽園」ってどんなところ？ ぜひみなさんも鳥になって空から見てみてください！



やせい い 野生の生きものに エサをあげてはい けない！ そのわけは？



かわいいカルガモの親子やカメ、魅力的な生き物に出会うと、ついついエサをあげたくなってしまふ... 気持ちはわかります。でも、生きものたちにとってヒトにエサをもらうことは必ずしも良いことではありません。野生の生き物との付き合い方、考えてみませんか？

かんきょう@ICHIKAWA CITY

じっしちゅう フードドライブ実施中！

～もったいないを行動に！～

ご家庭にある未開封の食品（賞味期限2ヵ月以上）を持ち寄り、必要としている方につなげる活動です。お持ちいただいた食品は、市川市社会福祉協議会が行う「いちかわフードバンク」を通じて、子ども食堂実施者などに活用していただきます。（実施期間 令和3年10月29日（金）まで）

お問い合わせ先：市川市 環境部 生活環境整備課
TEL:047-712-6317



あいねすとでも食品の受付をしております！

今月のトリ！！



冬の渡り鳥、タシギです。あいねすと前の丸浜川で見られます。が、忍者のようにかくれんぼ上手です。

2021年8月～10月前半にあいねすどから見られた鳥

カルガモ コガモ オナガガモ ハシビロガモ
カワウ
アオサギ ダイサギ チュウサギ コサギ ゴイサギ
トビ オオタカ ミサゴ チュウヒ
コアジサシ、セグロアジサシ
キアシシギ アオアシシギ クサシギ イソシギ タシギ
ヒクイナ オオバン
カワセミ モズ
ハシボソガラス ハシブトガラス オナガ
ツバメ
シジュウカラ
ヒヨドリ ムクドリ スズメ
カワラヒワ
キジバト

10月、そろそろ冬の渡り鳥たちがやってきます。猛禽類もカワセミも頻繁にあらわれます。